

クールシェアミスト 取扱説明書

- このたびは、「クールシェアミスト」をご購入いただきありがとうございました。
- ご使用になる前に必ず「取扱説明書」をよくお読みになり使用方法などをご理解のうえ正しく安全にご利用ください。
- なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

■目次

運転前の注意事項	1
基本仕様について	1
各部の名前・制御盤内配線図	2
基本操作について	7
タッチパネル式制御盤の場合	7
手動スイッチ式制御盤の場合	10
日常点検 手入れについて	11
保守メンテナンス・保証条件について	13

■ 運転前の注意事項

設置上の注意について

- ・ポンプユニットは直射日光を避け、高温にならないように遮光して設置してください。
また、軟弱地を避け、水がかからない水平な場所に設置してください。
- ・稼働時は、ポンプユニットの後輪タイヤを必ずロックしてください。
- ・循環扇の吸入口、吹出口に障害物を置かないでください。
- ・作物が結露しないように、噴霧時間を調整してください。

電源コードについて

- ・電源コードは乱暴に扱わないでください。
- ・電源コードを引っ張って、ポンプユニットを移動させないでください。
- ・電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・電源コードの上に重いものをのせないでください。
- ・電源コードを熱が加わるところに近づけないでください。

噴霧ノズルについて

- ・汚れた水はノズルの目詰まりの原因となります。
- ・通水時には圧力がかかっています。
ノズルやホースを脱着する時はポンプを停止させてから作業してください。
- ・通水しない時は内部の水を抜いてください。
- ・冬場の凍結防止の為に水抜き等を必ず行ってください。

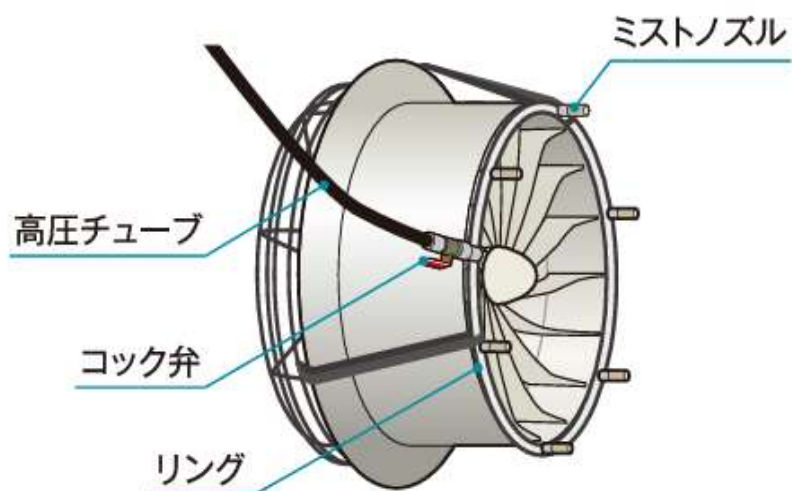
■ 基本仕様について

型番	ポンプユニット仕様				ミストノズル		最大 循環扇 台数
	電圧	消費電力 (kW)	送水圧力 (MPa)	送水量 (L/min)	型式	噴霧量 (L/min)	
CS-2700	単相100V	0.4	5	2.7	HK-15	0.04	12
					HK-20	0.06	7
CS-5100	単相100V	0.75	5	5.1	HK-15	0.04	21
					HK-20	0.06	14

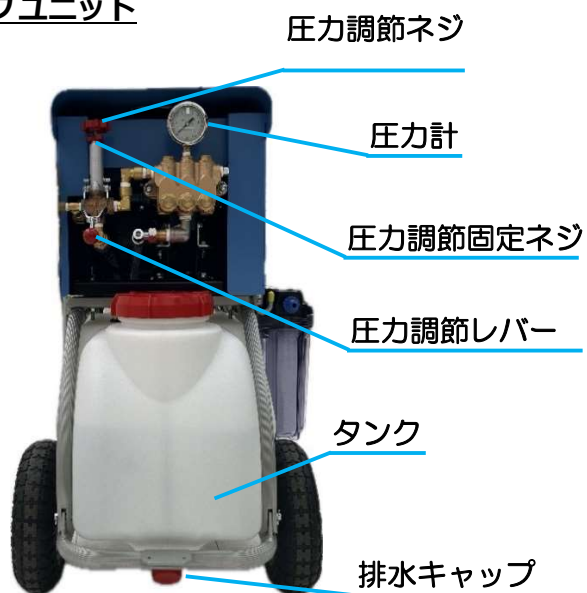
- ・本製品は、屋内仕様です。（カバー付防滴）
屋外粉塵、腐食性ガス、処理水、可燃性ガスがある場所では使用しないでください。
- ・周囲温度：0～40℃
周囲湿度：0～80%RH
- ・送水圧力：5MPa
圧の状況を確認し、圧力調節ネジを使用して調整をしてください。
調整後は圧力調節固定ネジを閉めてロックしてください。（出荷時は5MPaに調整済）

■各部の名前・制御盤内配線図

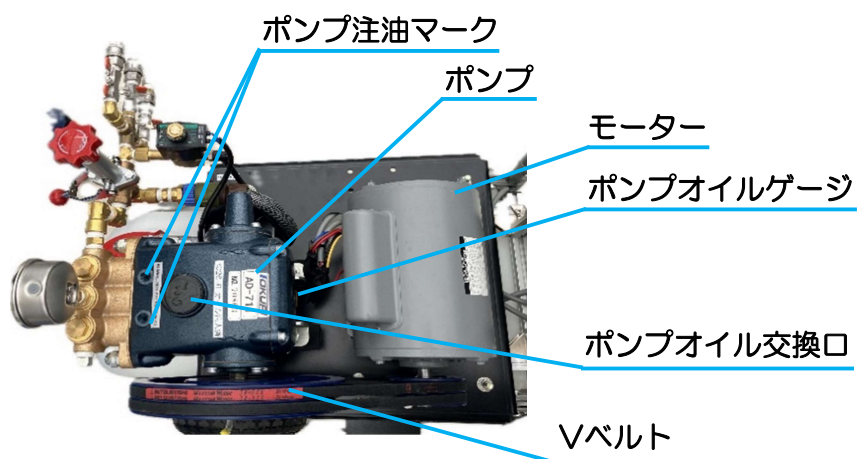
ミストノズル



ポンプユニット



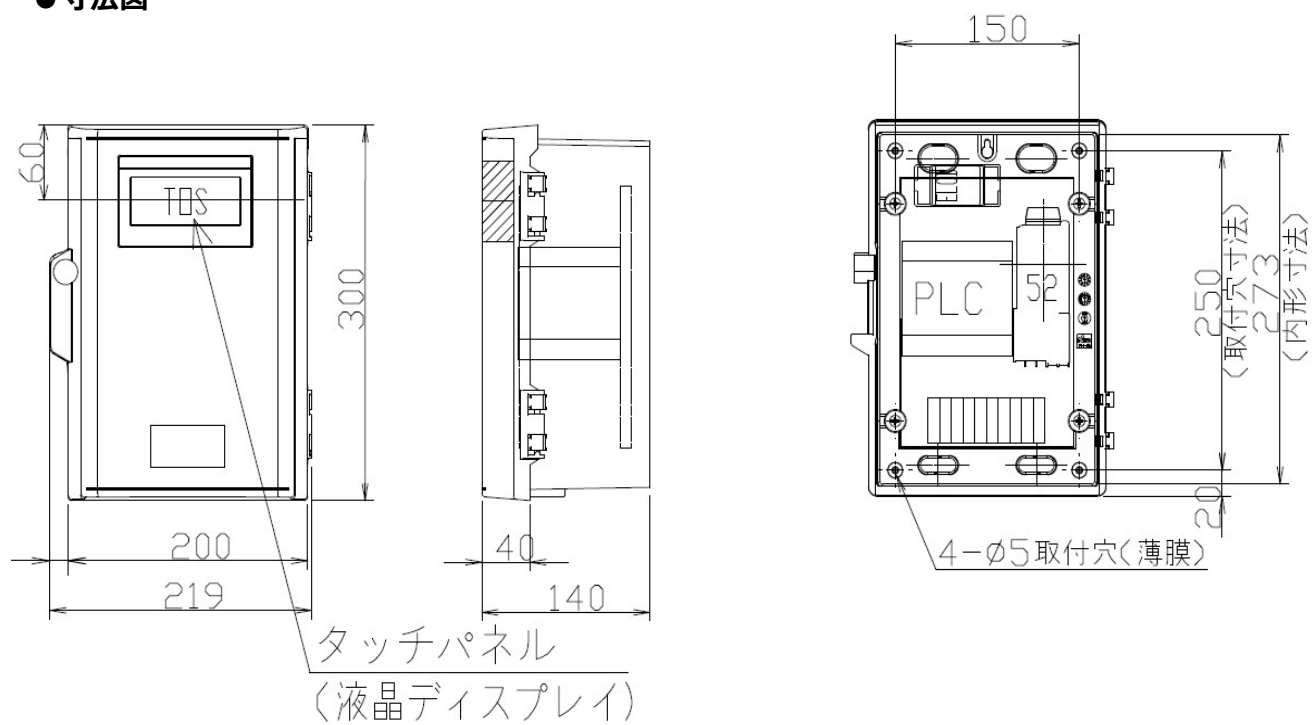
ポンプユニット カバー内部



制御盤

タッチパネル式制御盤

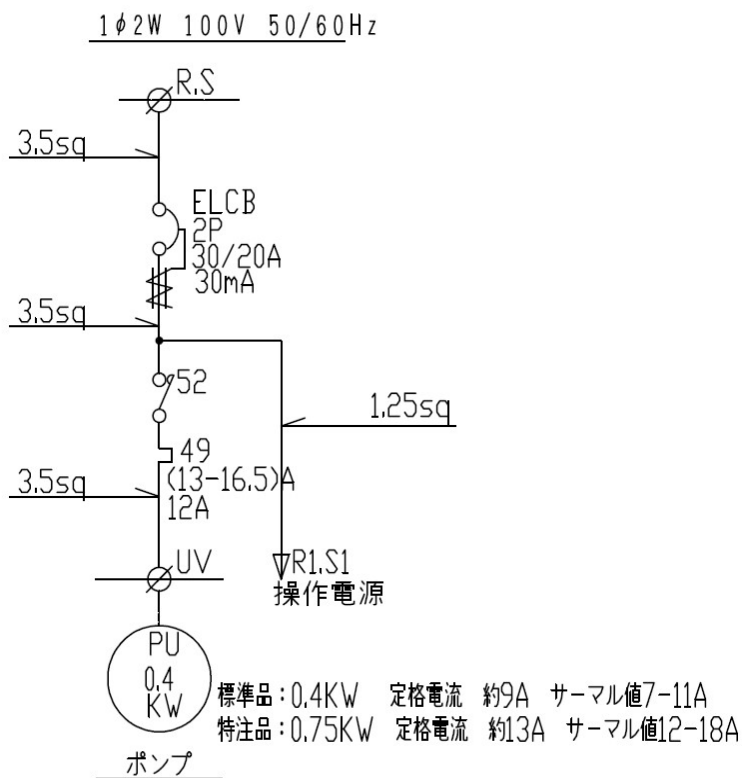
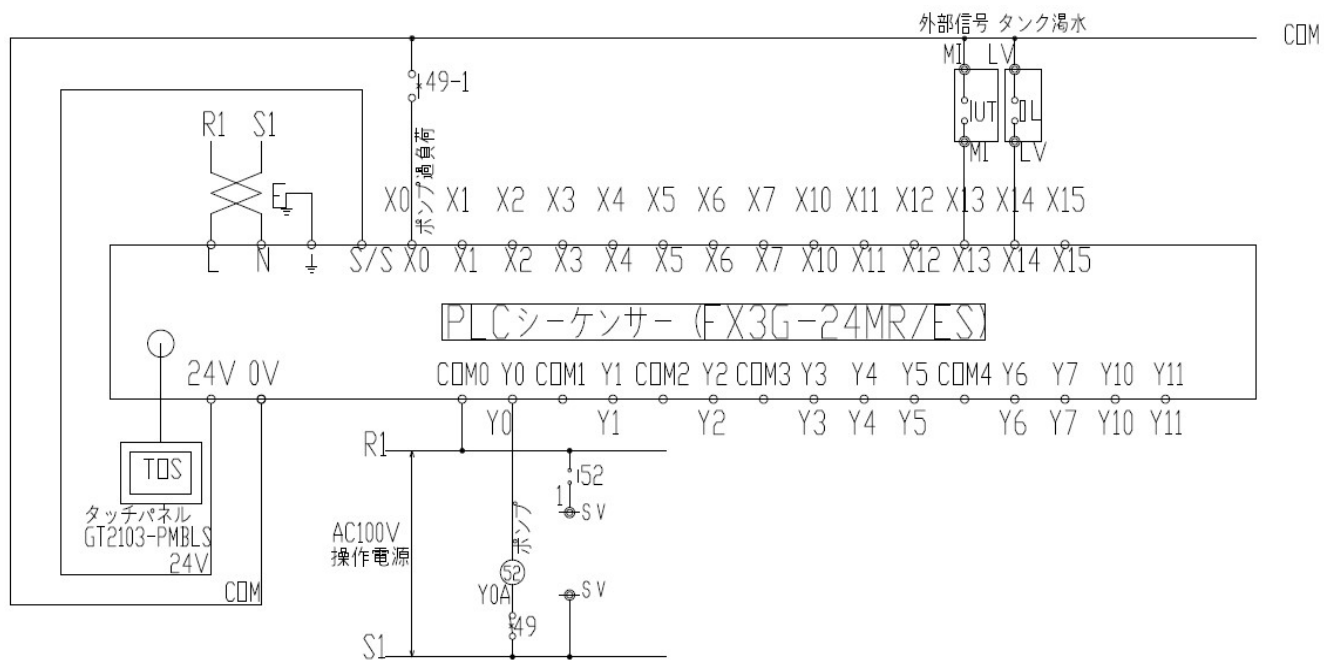
●寸法図



●端子配列図

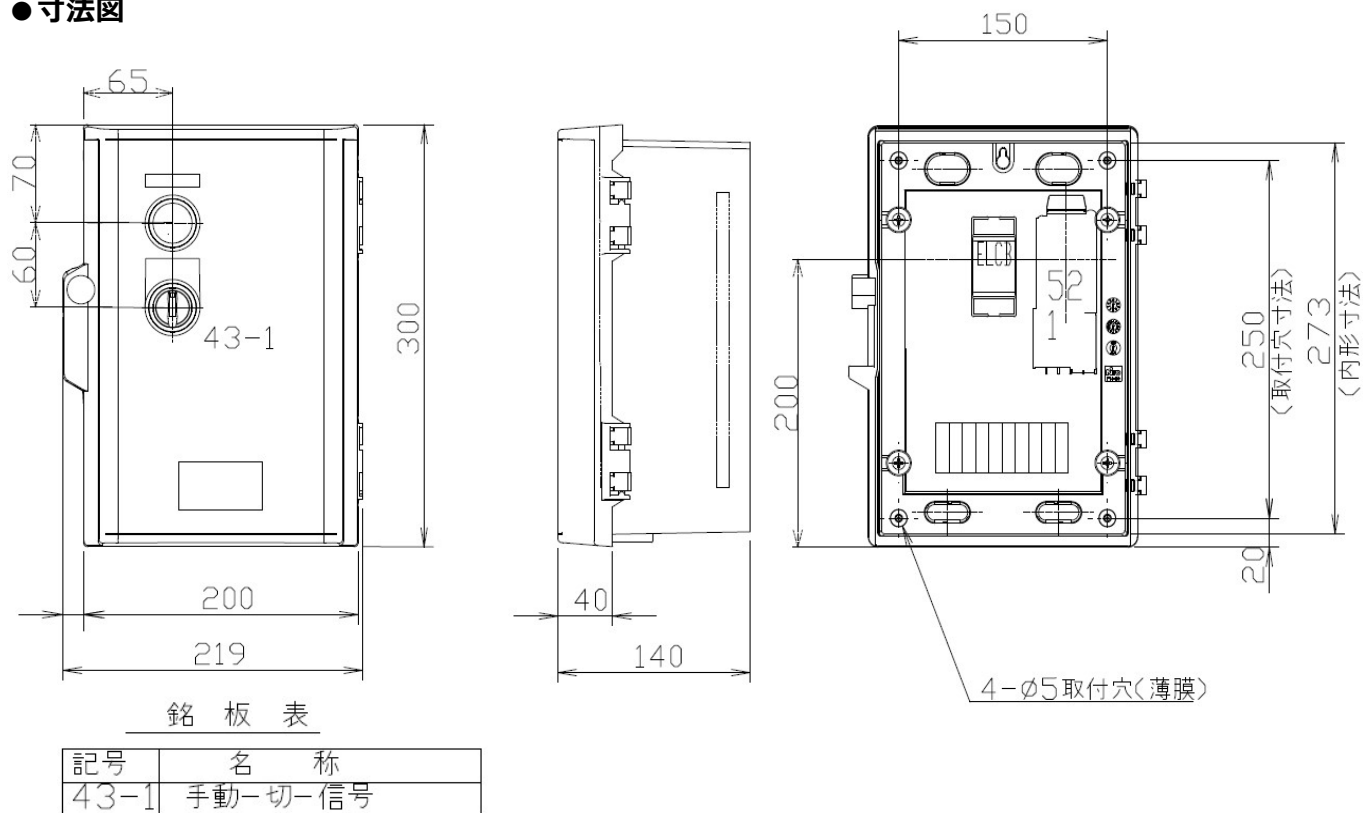
TX20						TX10S					
R	S	W	D	V	F	SV	SV	LV	LV	MI	MI
入力電源		ポンプ		電磁弁		フロート		UT 入力 (無電圧)			

●回路図



手動スイッチ式制御盤

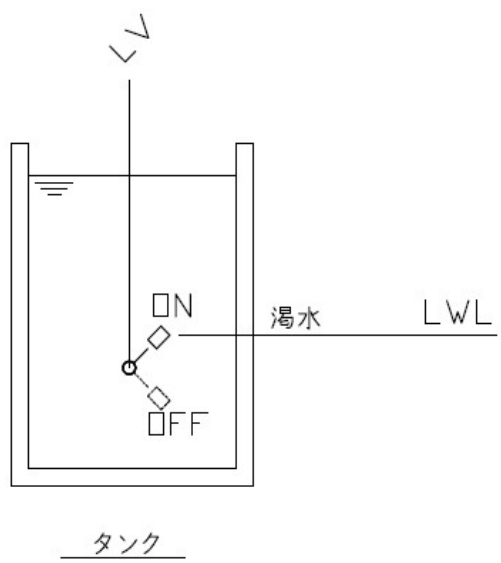
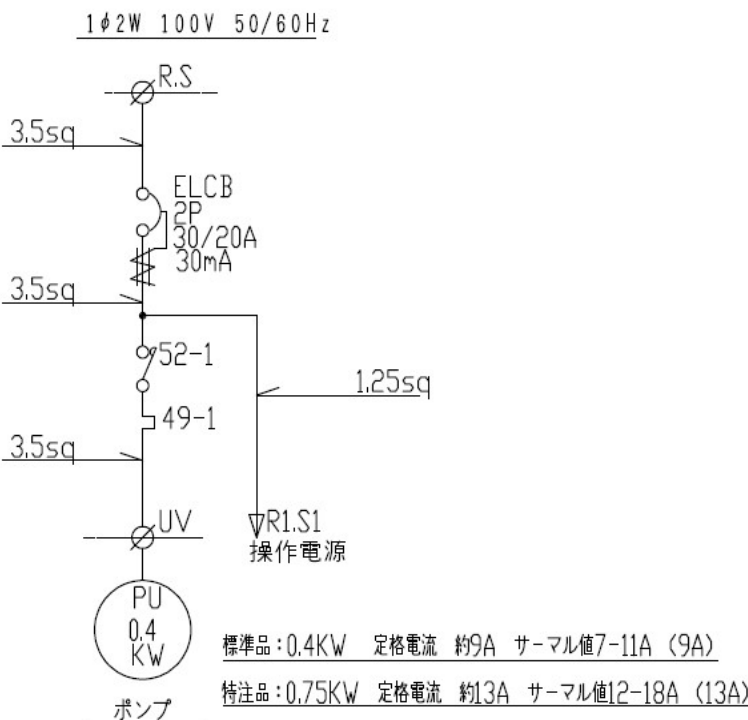
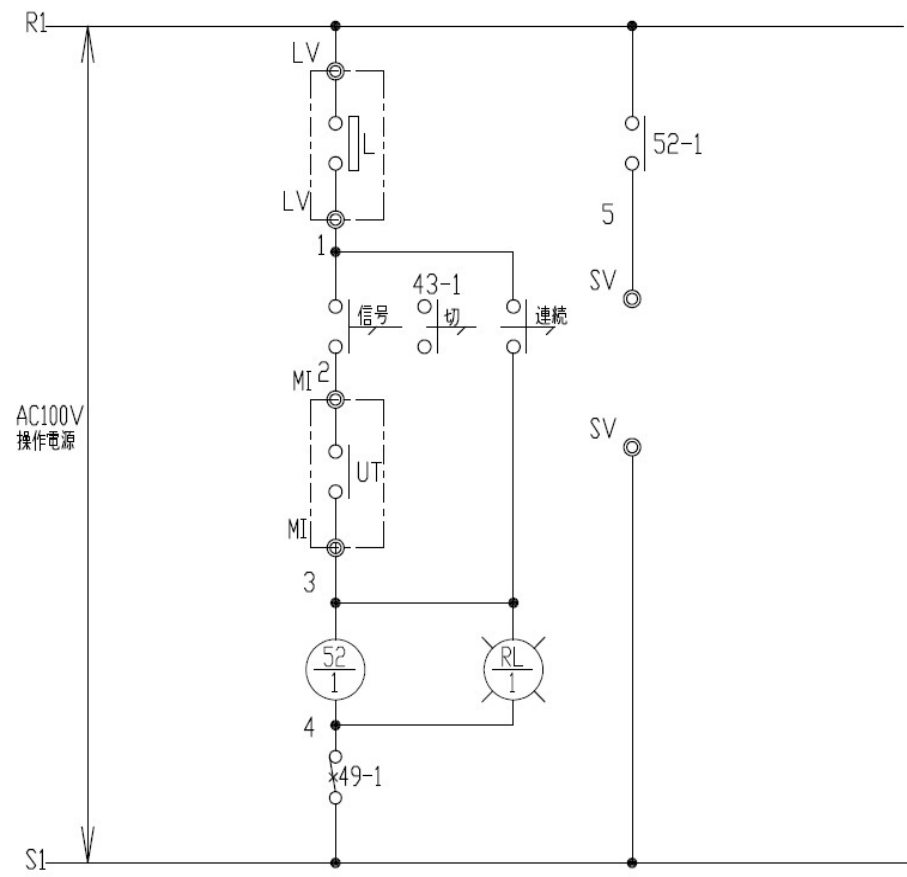
●寸法図



●端子配列図

TX20						TX10S					
α	S	W	D	V	E	SV	SV	LV	LV	MI	MI
入力電源		ポンプ		電磁弁		フロート(無電圧)		UT 入力			

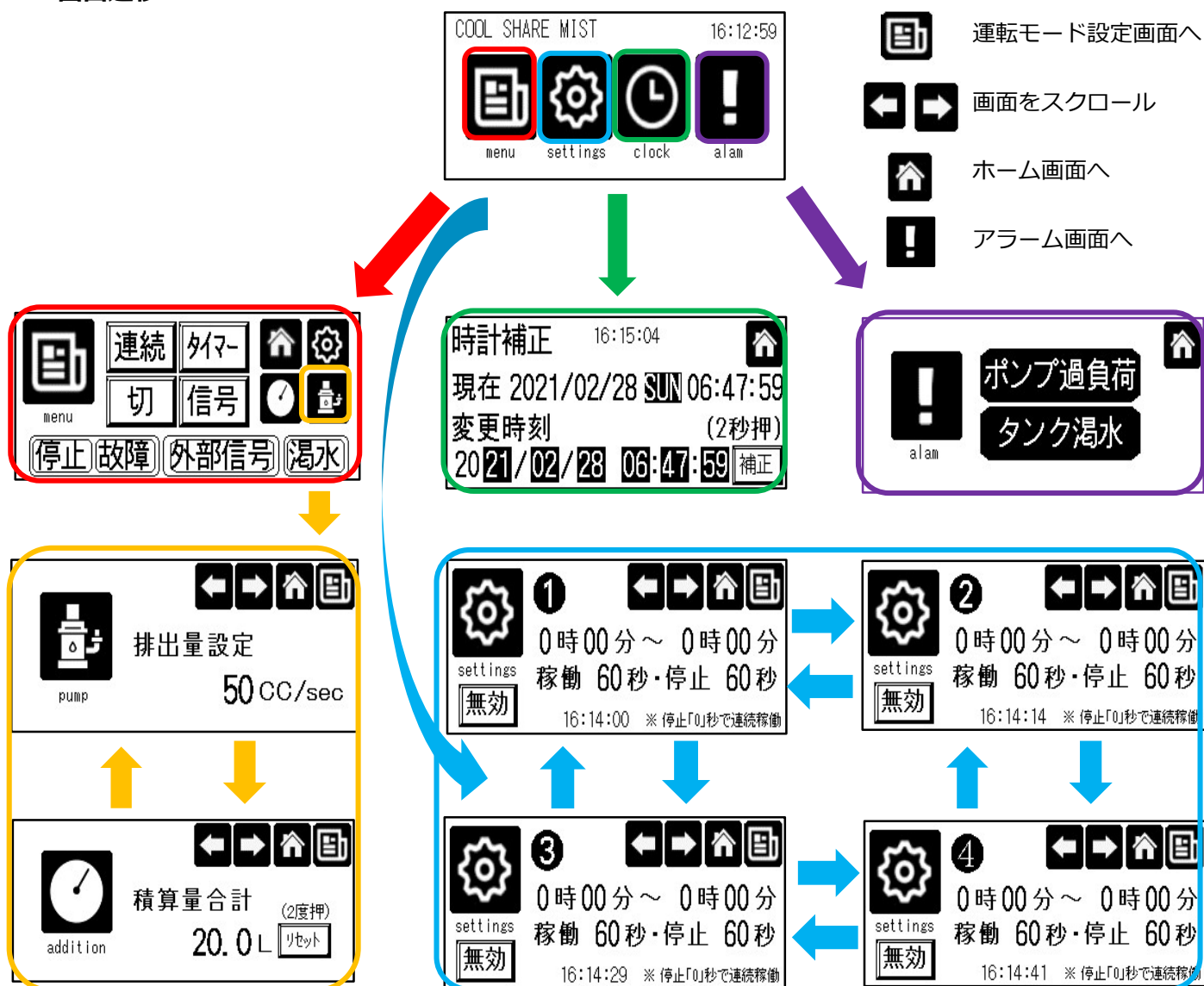
●回路図



■ 基本操作について

タッチパネル式制御盤の場合

● 画面遷移



● ホーム画面



menu	運転モード設定画面を表示します。
settings	タイマー運転設定画面を表示します。
clock	時計設定画面を表示します。
alam	警報を表示します。

●運転モード設定画面



運転モードを選択する画面です。

選択されたスイッチが黒抜きになります。

手動運転、タイマー運転、外部信号による運転ができます。

最下段が運転状況の表示灯です。

現在の状況が黒抜きになります。

停止	運転停止中です。 ※運転を停止すると管内の圧力水がタンク内に戻るようになっています。
故障	ポンプが過負荷により運転できていません。
外部信号	外部信号により運転しています。
喝水	タンク内の水が喝水しています。

●手動運転



「連続」を選択すると運転を開始します。

「切」を選択すると運転を停止します。

※1時間以上の連続稼働はしないでください。

●外部運転



「信号」を選択すると外部信号にて運転します。

●タイマー運転



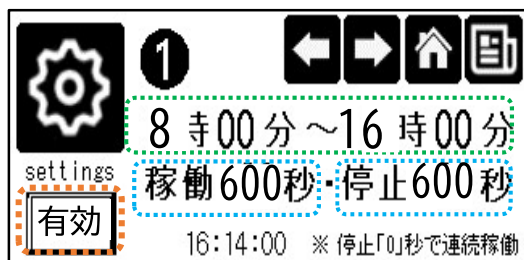
「タイマー」を選択するとタイマー運転を開始します。

タイマーの詳細設定は「settings」マーク（歯車マーク）より設定してください。

●タイマー運転設定画面

4つの時間帯の設定が可能です。（※1）

*点線枠内が設定変更可能です。



運転時間帯	運転させる時間帯を設定 設定範囲：00時00分～23時59
稼働	稼働させる時間を設定 設定範囲：0～999秒 最短稼働時間：60秒（※2）
停止	停止させる時間を設定（※3） 設定範囲：0～999秒 最短停止時間：60秒（※2）
無効	設定「無効」となります
有効	設定「有効」となります



※1 設定画面①～④の運転時間が重なる場合は若い番号の設定を優先します。

※2 短時間で稼働/停止を繰り返すとポンプに負荷がかかります。間欠運転を行う場合は稼働/停止時間を60秒以上で設定してください。

※3 停止「0」で連続稼働します。

ただし、1時間以上の連続稼働はしないでください。

●排出量設定画面



噴霧量を設定します。（1～9999cc/sec）

数値を押下するとテンキーが出てきます。

ポンプの送水量を計算して入力してください。

【ポンプ送水量 計算式】

循環扇 1 台当たりの噴霧量(cc/sec)×循環扇の台数

ミストノズル 噴霧量

型式	噴霧量	循環扇 1 台当たりの噴霧量	
HK-15	40cc/min	240cc/min	4cc/sec
HK-20	60cc/min	360cc/min	6cc/sec

● 排出量表示画面



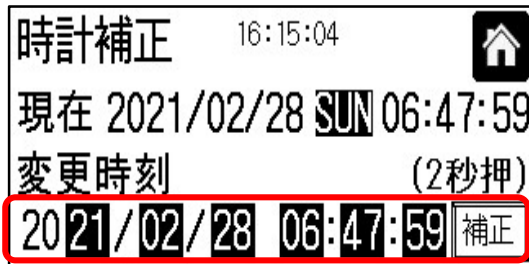
排出量設定画面にて設定した排出量に基づき、ポンプ送水量の積算値を表示します。

「リセット」を2度押すと、積算値がリセットされます。

※排出量は目安です。計測値ではありません。

※排出量は目安です。計測値ではありません。

● 時計設定画面

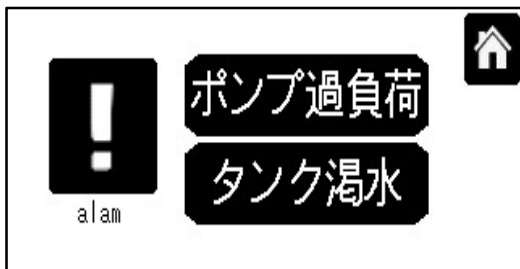


日時を変更します。

変更したい箇所（黒色）を押下するとテンキーがでできます。

正しい日時を入力して「補正」ボタンを2秒間長押ししてください。

● アラーム表示画面



異常が発生した場合にアラームを表示します。

異常メッセージは以下の通りです。

ポンプ過負荷	ポンプが過負荷で停止しています。 運転を停止しポンプの状態を確認してください。
タンク渇水	タンクが渇水しています。 タンクに水を補充してください。

手動スイッチ式制御盤の場合

制御盤表面のツマミの切り替えにより、手動運転、外部信号による運転ができます。

※いずれの場合も1時間以上連続で運転しないでください。

● 手動運転

ツマミを「手動」にすると運転を開始します。

ツマミを「切」にすると運転を停止します。

● 外部運転

ツマミを「信号」にすると外部信号にて運転します。

■ 日常点検 手入れについて

ポンプの運転と点検について

- ・ 運転前にポンプ後部のオイルゲージのレベル線まで、オイルが充填されていることを確認してください。
- ・ 運転稼働時間100時間毎に、ポンプ上部の注油マークの小さい穴から数滴オイルを補充してください。（ディーゼルエンジンオイル SAE10W-30 相当）
- ・ オイル交換の1回目は1,000時間にて交換し、その後は2,000時間毎に交換してください。（ディーゼルエンジンオイル SAE10W-30 相当 0.35L）
- ・ モーターとポンプはVベルトにて連結されていますので、随時点検してください。張りが弱いときはVベルトが伸びていますので交換してください。（Vベルトの張り具合は、指で軽く押して1.0～1.5cmの凹みが適量です。）
Vベルトに亀裂、ヒビが発生した場合はゴムの寿命ですので交換してください。
- ・ ポンプの空運転防止の為に、タンク内に渇水センサーが付いていますので、取外さないでください。空運転しますとポンプ内のシールが焼き付いてしまい故障の原因となります。
- ・ 使用状況によりますが、稼働時間約2,000時間を超えると、圧力が上昇しない・液漏れが発生する場合があります。修理または交換が必要なので、お買い上げの販売店、またはお近くの弊社サービスセンターにお問い合わせください。

部品の清掃と交換について

- ・ タンク内はこまめに清掃してください。
- ・ タンクの中に入っているポンプへの給水ホースの先端にストレーナーメッシュがついています。このストレーナーメッシュが目詰まりを起こすと、ポンプへの給水が出来なくなるので、定期的に確認し清掃してください。
- ・ ポンプユニットにはフィルターがついています。フィルターが汚れたら、カバーを外して水洗いしてください。藻の発生などで汚れが付着した場合、バケツにクエン酸、または漂白剤を薄めた液を作り、漬け置きしてください。汚れがとれたら水洗いをして乾かしてから使用してください。なお、汚れを洗浄しきれなくなれば、フィルターを交換してください。
- ・ ノズルからミストが正常に出なくなった場合は、ノズルを取外し、中性洗剤または約5%に薄めたクエン酸液などにつけてから歯ブラシ等にて洗浄・清掃してください。なお、ノズルは消耗品です。洗浄を繰返してもミストが正常に出ない場合は、交換してください。

長期間使用しないときの保管方法について

シーズン終了後は、冬場の凍結等で保管中にポンプや圧力計、ノズル等が破損したり、チューブにひびが発生する恐れがあります。長期保管の為にメンテナンス作業を必ず行って下さい。

- ・長期間使用しない場合は水抜きを行って下さい。

＜水抜き方法＞

①チューブ末端のコック弁を開き、ポンプを稼働（約30秒以内）してコック弁から水を出してください。

②コック弁は開いたままで、ポンプを停止してください。

③リングノズルの下部のノズルを外して、リングノズル内の水を抜いてください。

ノズルは小さいので、なくさないように注意してください。

④ポンプユニットの分岐配管（コネクタ部分）から高圧チューブを外して水を抜いてください。

※コンプレッサー等がある場合は、コンプレッサー等を利用し、配管内の水を排出してください。

チューブ内に水が残っていると、次回使用するとき匂いのある水が吐出される場合があります。

- ・給水タンク内の水をそのままにすると、藻が発生する原因になります。長期間使用しない場合はタンク下部の排水キャップを開けて水抜き及びタンク内の乾燥を行って下さい。
- ・冬の時期に使用しない場合は、ポンプユニットをハウス内に置かず、倉庫などの屋内に移動させてください。また、凍結防止の為に毛布などで保護してください。

■保守メンテナンス・保証条件について

保守メンテナンス

- ・保守メンテナンスの必要が生じた場合は、製品の状態や修理内容に応じて、原則として設置場所での点検・修理、必要な部品の交換などを行います。ただし、現地での対応が困難な場合は、製品または、対象部品をご返却いただく上、必要な修理部品の交換などを行うものとします。
- ・製品廃止後の保守対応期間については別途協議とします。ただし、保守対応期間を取り決めた場合でも、期限前に部材がなくなった場合、保守対応を終了させていただくことがあります。
- ・アフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店、または渡辺パイプ(株)までご相談ください。
- ・オプション品、メンテナンス品のご用命は販売店または渡辺パイプ(株)までお問い合わせください。また、追加でオプション品を使用するには、別途、設置工事、試運転調整が必要です。

保証条件について

納入品の保証条件につきましては、見積書、契約書、仕様書等に定めがない場合、以下のとおりとさせていただきます。

1.保証期間

保証期間は、製品お買い上げ後1年間とさせていただきます。

2.保証範囲

上記期間内に正常な使用方法にもかかわらず、本製品の構造上明らかな欠陥が原因で本製品に故障が生じた場合には、係わる部品を交換または無償修理いたします。

保証期間内におきましても、以下の場合における故障及び損傷、損害の発生については保証の対象範囲から除外させていただき、修理・交換にかかる費用は有償となります。

- (1) 使用上の誤り、または改造や適切でない修理による故障や損害が生じた場合。
- (2) お買い上げ後の取付け場所の変更、移動、落下、輸送等による故障や損傷。
- (3) 落雷、火災、水害その他の天変地異、及び公害や異常電圧、電波障害などその他の外部要因による故障や損害。
- (4) 取扱説明書に記載されている注意事項を守らなかった場合。

尚、ここでいう保証は、製品単体の保証を意味するもので製品の故障により誘発される損害は、ご容赦願います。

尚、この項目で説明する保証は製品単体のみに限定しており、栽培作物への影響など製品の故障により発生する二次的な損害は含まれておりません。

渡辺パイプ株式会社

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-3-2経団連会館12階

TEL : 0120-63-1315 FAX : 050-3535-9411

E-mail : green@sedia-system.co.jp

<http://www.sedia-green.co.jp>

2026年8月 第1版